

住吉区の令和2年度予算と主な取り組み 予算額 12億5119万円

新 新規 拡 拡充 継 継続

1. 地域防災力の向上

継 災害に備えた自助・共助・公助の対策 → 824万3千円

区総合防災訓練の実施、大和川の氾濫に備えた水害時ハザードマップの全戸配布を行います。また、災害時避難所に発電機等の物資を配備します。



2. 子育て支援の推進

新 はぐあっぷ「地域の拠点づくり・潜在的リスクへのアプローチ」事業 → 1075万6千円

地域の拠点における子育て世帯への相談の場の確保や2歳3か月児を対象にポピュレーションアプローチ(集団全体に広く働きかける方法)を行うなど、潜在的リスクの把握を行い支援につなげていきます。

新 住吉区版「重大な虐待ゼロ」に向けた地域・医療連携ネットワーク事業 → 57万9千円

個々の子どものかかりつけ医を把握し、医療機関との連携を進めることにより、医療機関でも見守りが行われているようにします。



新 すみちゃんこども未来プロジェクト → 100万円

区政推進基金を活用して、親子の交流スペースであるキッズスペースをリニューアルし、集える場づくりを進めます。また、小中学生へ啓発活動を行います。

新 すみちゃんまちぐるみ「こども安心」見守り事業 → 55万8千円

まちぐるみで子ども・子育て世帯の安全安心を見守る全区民的な機運を醸成します。

新 はぐあっぷ「つながりづくり・スキルアップ」応援事業 → 361万円

子育ての知識を学んだり、親同士が交流できる場づくりを進めます。



3. 貧困の連鎖を断ち切る取り組み

拡 こども食堂における体験学習支援事業 → 72万6千円

こども食堂等で体を動かす・手作りに挑戦するなど、子どもたちの心を豊かにする体験学習を実施します。

拡 子どもの将来のライフプラン支援事業 → 229万5千円

中学校で行う性・生教育事業への支援を行います。



4. 高齢者・障がい者等要援護者への支援

継 地域見守り支援事業(区域における相談・支援体制の整備) → 850万6千円

要援護者支援や孤立世帯等への支援を行います。

継 地域見守り支援事業(各地域における相談・支援体制の構築) → 991万9千円

災害時の個別支援プランの作成などを行います。



※予算額(12億5119万円)は区長自由経費(区役所が行う事業の予算)と区CM自由経費(局が行う事業のうち、区シティマネージャーとして区長に決定権がある予算)の合計額です。

問合せ 総務課 3階 33番窓口 ☎6694-9625 FAX 6692-5535

